

MORI MORI PRESS

January
1
2011新春号

モリモリプレス

www.morita-toshikazu.com

tel.048-530-6001

県政
報告

埼玉県議会議員

森田としかずニュースレター

森田としかず

検索

moritter 森田のつぶやき mori_morita
発行/埼玉県議会自民党議員団



森田としかず事務所 (通称:モリモリオフィス)
〒360-0831 熊谷市久保島1003-2
fax.048-530-6002
平日 9:00~17:00(土・日・祝日はお休み)

討議
資料



さらなる飛躍の一年へ!!

2011年は統一地方選挙の年であり、また国政においても慌ただしい動きが出てきておりまして、様々な意味で動きのある一年になりそうです。

振り返ると昨年は国の政権交代の影響で、県の政策、

予算執行にも影響が出た一年でした。ハツ場ダム、子ども手当の問題では、国の方向性が定まらないままに巻き込まれてしまっている感があります。

依然として先行きの見えない経済状況の中、県としてすべきことをきちんとしていくということが県民の皆様への負託に応える唯一の方法であると考えます。うさぎにあやかり、細かく跳び回りながら、地域の発展のため全力でがんばってまいります!

ウサギのように跳び回るぞ!!

EVENT PLX

高温障害から 埼玉農業を救え!!

購買ご協力に感謝!!

県では稲作の被害を特別災害に指定し、農家の皆様を支援する態勢を整えました。また、県民の皆様には規格外米をお買い求めいただき、余剰米が積み上がるような事態を避けることができました。ありがとうございました!

大豆にも被害

高温障害により大豆にも多くの被害が出ました。江南地区のあるお宅では収穫が9割減るといふ深刻な被害が出ました。大豆についても県は特別災害に指定し、無利子融資や種子購入への補助を実施します。



左: 平年の米粒 右: 平成22年産の米粒(白未熟粒)

埼玉生まれのブランド米

彩のかがやき

昨年のお米は、記録的猛暑の影響で白い部分があります。味に遜色はありません。



防災ヘリ 2機体制復帰へ



あらかわ1

後継機購入を可決

12月定例会において、事故により失われた機体の後継機を購入する約15億円の契約を可決しました。新しい機体は以前より大きい中型機で、より高い安全性と救援機能を有します。防災航空隊は1月から活動を再開しましたが、早期に2機体制への復帰を果たすべく準備を進めます。

条例を制定

事故の教訓を生かすべく、このたび議員提案による防災ヘリの運航条例を制定いたしました。指揮命令系統を明確にするなど、より適切に防災活動に従事すべく危機管理体制の強化を図ります。また運行費用の一部を被救助者に求めることについては付則でふれ、今後の課題としました。

静岡県 兵庫県を視察

2010 11/4~5

ここを活かす!! 家畜保健所の地道な検査が、伝染病の蔓延を防いでいます。宮崎県の口蹄疫対策には各県の職員が派遣されています。万が一の事態に備え、宮崎県での問題点を整理しておく必要があります。コウノトリが暮らせる環境は、人間にもやさしいのです。環境、農業両者にとって好ましい形を見せていただきました。



静岡県西部家畜保健衛生所浜松分室



検査後の病死した家畜を焼却処分します



検査に出かけた車は毎回車内も消毒し乾燥



兵庫県豊岡市コウノトリの飼育施設



展示用にコウノトリが放されています



郵便ポストもコウノトリ

生態系を守る農法で米作り

さいたま市 春日部市を視察

企画財政委員会

2010 11/8

ここを活かす!! もっと安全で使いやすい鉄道を目指し、日々調査研究が進められているのが「研究開発センター」です。日本の鉄道の新しい標準を作っています。治水上の安全を担保する地下の放水路。お金はかかりますが、低地に広がる市街地を守るには幾重にも対策をとらなければなりません。



さいたま市北区にある、JR東日本の研究開発センター



春日部市にある、首都圏外郭放水路。地下神殿と言われている施設(右)

さいたま市 朝霞市を視察

少子・高齢福祉社会対策特別委員会

2010 11/17

ここを活かす!! 「不安定な介護保険に頼り切らずに介護サービスを提供する」という有料老人ホームを運営する法人の姿勢には心強さを感じると共に、現在の介護保険制度に対する不信感も垣間見ました。保険料やサービス負担金の上乗せが予想される中、県民の皆様のみならず、事業者も不安です。誰もが安心して年を重ねられるよう、負担とサービスのバランスを長期的に考えながら対応していく必要があります。



さいたま市の介護付有料老人ホーム



足湯の設備



朝霞助け合い事業ホットと茶屋「あさか」、地域のおみやげ・PRブース